

## ゴロゴロ岳

(565m)

実施日： 2026年06月05日（金）

天 候： 曇り

参加者： 8名 青木、川鍋、園田、田中、檜崎、細田、牧野、園田

行 程： 鷲林寺バス停 10:20→10:40 鷲林寺 10:46→11:00 眺望の良い岩 11:06→11:21 観音山 (526m) 11:30→11:43 ゴロゴロ岳、奥池分岐→12:05 奥池公園 12:42→13:12 ゴロゴロ岳 13:33→14:17 小休止 14:20→14:25 住宅地→14:42 柏堂町 (かやんどうちょう) バス停

前日から降り続く雨が早朝にはあがる、という予報であったので実施することにした。阪急神戸線「夙川」駅に集合し、9:55のバスに乗り鷲林寺（じゅうりんじ）バス停で下車。身支度を整え、少し先の信号を左折し参道に入る。計画では自動車道の参道を進む予定であったが、つついショートカットの直登の道を上る。よって山門を通らず直接鷲林寺に入った。登山の無事と天気を持つことをお祈りして、奥から登山開始。計画では、観音山を避けて観音谷道を進むことにしていたが、その道が分からず、非常に急こう配の道をよじ登る。観音山経由の道のような。この急登は入門コースにはふさわしくない。地図では、破線のルートである。見晴らしのいい岩場で小休止を取り、更に上って行く。ようやく岩場の山頂に到着。しかし、ここは非常に素晴らしい眺望の頂である。苦勞のかがあった。

眺めを楽しんだ後、奥池目指して下る。途中でゴロゴロ岳と奥池への分岐点を右手の奥池の方に下ってゆく。やがて奥池に出、回り込んで公園の方へ。おあつらえのベンチがあり、ここでお昼休みにする。背後の芝生の広場で、キツネがうろうろしている。お弁当を食べ、おやつも食べて、この後、先ほどの分岐点まで戻り、ゴロゴロ岳へ行く計画であったが、奥池を回り込んで、反対側からも登れるので、そちらからゴロゴロ岳に向かうことにする。別荘風の建物や、保養所などの建物を見ながら進む。思いのほか舗装道が長い。いつ登山道に入るのかと思いながら進む。やっと山道に入ったと思ったら、目の前が山頂であった。なんと山頂の横まで家が建っていた。これは幻滅。16年ほど前、高級住宅街のへ六麓荘から上ったときは、目立たない静かな山頂であったが、様変わりである。

下山は計画通り、苦樂園尾根を下る。この下りもなかなかハードである。文字通り岩がゴロゴロし、勾配も急で、ギャップが大きく歩きにくい。途中で右手に六麓荘へ下る道を見やっ、真っすぐ下る。途中で小休止を取り下る。14:25に柏堂町の住宅地に出る。バス停まで下るが、次のバスまで小一時間待たねばならない。ベンチに腰掛け、待つことにする。お疲れさまでした。

歩行距離 6.4Km 累積上り 393m 累積下り 440m



1, 鷲林寺への参道を進む



2, 直登し鷲林寺の境内に



3, 鷲林寺で小休止



4, 急斜面を上る



5, なかなかハードな上りだ



6, 山頂に近づくとつれ、岩場になってくる



7, 観音山山頂に到着、右の丸こい山が甲山



8, 奥池目指し下る



9, 奥池の公園でお弁当



10, 芝生の広場でキツネがお散歩中



11, 池を回り込んで、ゴロゴロ岳に向かう、鯉が集まってくる



12, 住宅の横のゴロゴロ岳山頂で全員



13, ゴロゴロ岳からの下りもなかなかキツイ



14, ギャップも大きい